

まぐぐらだよ！



講師挨拶 香月健太郎先生



勉強には「暗記」がたくさんあって、たいへんだと思います。今回は「暗記」に役立つ記憶法を考えましょう。

暗記に役立つ記憶法として「関連づけ」があります。例えば、ある子どもが買い物頼まれたとします。買うのは、お茶・アイスクリーム・ガム・ボールペン・マンガ・新聞・玉子と言われたとしましょう。この7つを覚えようとしても、忘れてしまいそうです。

では、次のように覚えたらどうでしょうか。お母さんに玉子を、お父さんにボールペンを、おじいちゃんに新聞を、おばあちゃんにお茶を、お兄さんにマンガを、妹にガムを、自分にア

イスを買う、と覚えるのです。7つをそのまま覚えるよりも、その子の家族を思い浮かべて覚えた方がずっと記憶しやすいはずです。

これが「関連づけ」という記憶法です。自分がすでに知っているモノと、覚えなないといけない新しいモノをつなげて覚えるのです。

これは学校の暗記でも役立ちます。例えば「輝く」という漢字は光と軍の2つに分けられます。「軍」は、兵車が円陣になって広がる様子を表します。だから、光が広がる様子を表して「輝」という漢字ができたのです。「関連づけ」ができたでしょうか。

勉強は、自分にとって勉強しやすい方法を見つけることが大切です。皆さんも、自分に一番合った記憶法を探してみてください。

塾生にきいてみました！

ストレス解消法

僕は、ストレスがたまってきたときには、そのストレスの元となる事象の整理をしています。悩んでいることを書きだしたり、どうしていくか、つまり未来の自分を考えたり、など、整理するだけで、とても楽になります。

今、なぜストレスがたまっているのか分からなくても、その「モヤモヤ」を書き出すだけでも楽になれると思います。僕は、いつもそうして対処しています。

大淀中学校二年

鹿野翔太くん

塾生の作品



すばる高校三年生 岸本翔くん

サクラからのクイズ (5月号) 答え



募集！

幸せを感じる時



日々の暮らしの中で、明塾のみなさんはどのような時に幸せを感じられますか。どんなささいな事でもよいので教えてください。

【応募方法】文章、写真、イラスト等、すべて用紙は自由です。お名前を記入して、担当の先生にお渡し下さい。次号で紹介させていただきます。

【締め切り】六月十五日(水)
【特典】先着十名様に図書カード五百円分を進呈させていただきます。

※募集テーマ以外の作品も、随時受け付けています！

